HONMOKU TIMES

ディレクターズメッセージ

今日も まちのどこかで

Director's Message

本牧アートプロジェクト2016 ディレクター
石神夏希

一昨年発刊されたHOMOKU TIMESも、6号となりました。ありがたいことに「HONMOKU TIMESを見かけて興味を持った」という方が少しずつ増えていて、嬉しく思います。と同時に「やはり時間がかかるのだなあ」とも感じます。本牧は小さなまちではありません。人もたくさんいて、多種多様。それが本牧の面白さでもあるのですが、小さな石の波紋はいとも簡単に消えてしまいます。何度も何度も小さな石を投げ込んで、やっと数人が振り向いてくれる。その人たちからまた小さな波紋が広がって、少しずつまわりに伝わっていく。その可能性を信じたい、という表明が今年のテーマである「小さなできごとを起こし続ける」(4号)でした。

私たちは根源的な孤独ゆえに「つながる」ことや「こたえてもらう」ことに歓びを感じる生き物であるようです。まちでアートプロジェクトが行われるのはアートが「届く」可能性と同時に、私たち一人一人の小さな声を社会やコミュニティが「受け止めてくれる」ことを信じたいからかもしれません。だからこの6号をまさに手にとってくれたあなたに、心からお礼を言いたいです。ありがとう。これまで日常の中で「起き続けていた」本牧アートプロジェクトですが、12月にはいくつか上演やトークの場が開かれます。本牧のまちのどこかで、お会いできたら嬉しいです。

いしがみ・なつき
1980年東京生まれ。1999年より演劇集団「ペピン結構設計」を中心に劇作家として活動。2002年「東京の米」にて第2回かながわ戯曲賞最優秀賞受賞。近年はテナントビル、住宅、商店街などでのサイト・スペシフィックな演劇上演、横浜、北九州、高松などで地域に根ざしたアートプロジェクトの企画・滞在制作や、建築やまちでの暮らしに関するリサーチ・執筆・企画など、「場所」と「物語」を行き来しながら活動している。『本牧アートプロジェクト』には、2013年の第1回から毎年参加。2015年には、街の人たちを主役に据えだ『ギブ・ミー・チョコレート!』を企画・演出。

『ギブ・ミー・チョコレート!』の楽しみ方

中野成樹(演出家/中野成樹+フランケンズ主宰)

Pick-up

「これってつまり、何をするの?」と問われれば、
要は「探偵ごっこ」である、と答える。
「謎の指令書」を手に、実際の町を「極秘」にあちこち巡る。
そんな子どもじみた…というなかれ、これが実に楽しい。

①移動する範囲が広い。
最短でも60分以上歩くことになる。
場合によっては、途中バス移動するパターンもある。

②指令書の指示が絶妙。
例えば「3分ほど歩いて、イタリア料理屋を右に曲がる」と指示される。
4分ほど歩いて、あったのはサイゼリヤ。
「まあ…これもイタリア料理屋か…」などと、ほどよい不安を与えてくれる。

③登場人物が本物
何よりもこれが魅力で、本物の町の住人が、フィクションである「謎の指令書」の物語にしれっと登場する。
昨年参加をした際、路地奥にある、普段は絶対に入らないバーのマスターから、謎の「ブツ」を受け取った時には心底ゾクッとした。
そのバーは普通に営業中で、常連さんたちが小さなステージでビートルズを演奏していて、時間があればしばらく飲んでいってもいい。

④ゴールがすごい
詳細は言えないが、ゴールが……なんというか「本当のゴール」だった。

もちろん、これを仕掛けるのは、“劇作家”である石神夏希で、
ただの「ごっこ遊び」や「まち歩き」で終わるはずはなく。

今年もきっと、普段は見ることのできない、気がつかない何かを、きっちりと見せてくれるはずだ。

Photo by Hideo Mori

『ギブ・ミー・チョコレート!』の指示書を手に、本牧山頂公園を歩く

プログラム

Program

ペピン結構設計『ギブ・ミー・チョコレート!』

12月10日[土]・12月11日[日] 受付時間:11:00-15:00
会場:本牧エリアー帯(集合場所:HONMOKU AREA-2) 料金:1,500円/本牧割引1,000円

本牧の人々により組織された秘密結社・GMC。参加者一人ひとりが自分の足で歩き、本牧各所に潜伏するメンバーたちを探しながらまちを巡る参加型演劇作品。戦後の流行語を冠したこのタイトルは、米軍のベースキャンプがあったかつての本牧の記憶を呼び覚ますとともに、新しい出会いと発見をもたらします。

構成・演出:石神夏希/製作:ペピン結構設計

- 参加受付:15:00までに受付をお済ませ下さい。
- 開催時間内は、ご自身で自由に開始・終了していただきます。歩きやすい靴でご参加下さい。

本牧AIR/鶴家一仁 公開プログラム

新作『グラインド⇒ブレンド(仮)』

「本牧AIR」の参加アーティスト・鶴家一仁は、本年10月から約2ヶ月半、本牧に滞在しながらリサーチを重ねています。最終週には、言葉と身体を使って独自の作品世界を描くフィジカルシアターの新作を発表。本牧を構成するさまざまな色、香り、空気…。時代や文化の移り変わりともに変化していく欠片たちが混ざり合い、一つの味を醸し出す。そんな感覚を“ヨソモノ”が手繰り寄せていきます。

鶴家一仁
(つるが・かずひと)
1992年東京生まれ。幼少よりクラシックバレエをはじめ、モーリス・ベジャールの作品に感銘を受け創作を開始。日本大学芸術学部演劇学科在籍中に、2013年から3年間ロンドンの舞踊専門学校Rambert School of Ballet and Contemporary danceに留学。同カンパニーの芸術監督Mark Baldwin等の作品に出演するかたわら、振付家としても活動中。

振付:鶴家一仁/出演:岩城かのこ、石津雄司、大間知賢哉 他
※上演時間:30分を予定

12月17日[土]16:00/12月18日[日]13:00, 16:00
会場:HONMOKU AREA-2 料金:一般1,500円/本牧割引1,000円

トーク❶

「“秘密結社”で本牧のまちを編集する」

12月11日[日]17:00-19:00
会場:HONMOKU AREA-2 料金:500円(1ドリンクつき)

本牧のまちの人々でつくられた「秘密結社GMC」とは一体何者なのか? 上演中、本牧のまちの各所で何が起こっていたのか?『ギブ・ミー・チョコレート!』を仕掛けた石神と、秘密結社のメンバーである地域の人々が初めて観客の前に姿を表す。編集者であり、作家として本牧で『演劇クエスト』を発表したこともある藤原ちからを聞き手に迎え、「まちという体験」の編集を巡って語り合います。

司会:藤原ちから/出演:石神夏希、秘密結社GMCメンバー、他

トーク❷

「暮らすこと、つくること—営みとアートの関係性」

12月18日[日]17:00-19:00
会場:HONMOKU AREA-2 料金:500円(1ドリンクつき)

「アーティスト・イン・レジデンス(AIR)」すなわち滞在制作はアートに、そして滞在した土地にどのような展開をもたらし得るのか。今年度、本牧AIRに選ばれ本牧で暮らしながら新作を制作した鶴家と、昨年度の本牧AIR アーティスト・内木里美が登壇。戸塚にて米軍基地跡を舞台にアートプロジェクトを手がける坂田太郎をゲストに迎え、実体験を通じて見えてきた「暮らすこと」と「アート」の関係性を語り合います。

司会:石神夏希/出演:坂田太郎(サイト・イン・レジデンス 代表)、鶴家一仁、内木里美

提携企画:ArtDisco

『こどもディスコ Season 2』

昨年の本牧AIRアーティストの内木里美が企画した参加型プロジェクト「こどもディスコ」。このプロジェクトで繋がった人たちと新たに「ArtDisco(アートディスコ)」を結成。かつての本牧が文化発信基地だった頃に流行っていたディスコをキーワードに、キッズダンサーを公募し、ダンスレッスンを重ねる中で、本牧アートプロジェクト2016にてパーティー形式で発表します。

内木里美
(ないき・さとみ)
東京・横浜をおもな拠点として活動するコンテンポラリーダンサー。東京女子体育短期大学児童教育学科を卒業し、幼稚園・小学校教諭二種の免許を取得。東京ディズニーランドパレードや、Eテレに出演する。自身での作品創作活動を行うとともに、幅広い層へのレッスン指導も行う。2015年「本牧AIR」に参加。

企画・構成・演出:内木里美
※同時開催:小林勇樹による「こどもカクテル」のワークショップと販売を行います。
主催:ArtDisco/提携:本牧アートプロジェクト2016

12月17日[土]14:00-16:00
会場:HONMOKU AREA-2 料金:こども無料、大人300円(当日券のみ取扱)

コラム

Column

本牧AIR 滞在記 文:鶴家一仁

本牧に滞在しはじめ約1ヶ月半が経ち、僕はこんなにも懐の広い寛容な街があるのかと日々驚き、日を増すごとに更にこの街への関心ともっと近づいていきたいという願望が積もっている。東京の下町出身だが、僕は日本という場所が苦手だった。日本語独特の曖昧さ、多種多様な表現、同音異義語など他者とのコミュニケーションでの判断材料の多さはしばしば鬱陶しく、煩わしい。また、時として排他的で自分と質の違う他者を区別し、評価されている。そんな感覚に僕は多少辟易していた。元来多少の人見知りという性質も相まって、滞在当初は常に入り込み方を伺っていた。目をやれば魅力的で個性的な店が軒を連ねるが、そのドアの取っ手を取る勇気が顔を隠す。店先のメニューや看板を観察し、二度三度と右往左往。やがて時間が経ち、意を決して店の戸を開け中に入った。「コーヒーを一つください。」ここまでは作戦通りだが、本題はここからだ。胸を刺す若干の動悸を数えつつ、自分が何者かを明かしていく。「僕は振付家、ダンサーをやっていまして、本牧のことを調べているのです。よろしければ昔の話をお聞かせください。」いきなりやってきた自称芸術家が本牧のこと聞いて回っているのは、なんともいぶかしい。しかし、そんな思いとは裏腹になんとも暖かい言葉をかけてくれるのだ。「それはすごいね。なにが知りたいの? やるときは教えてよ!」暖かい波は店中を駆け回り、そこにいた常連の方までも輪に入る。よそ者の僕に対してこんなにも間口を広げてくれた、それはとても嬉しい戸惑いであった。ああ、これだけでいいのか。受け入れてもらえるのか。今では、お母さんと呼べるオーナーのいるカフェまであり、挨拶をすれば振り返る人がいる。僕は日本という場所が苦手だった。だが、そんな僕に本牧の街は悠然と手を広げていてくれる。そんな気がするのだ。だから、もう少しだけそれに甘えさせていただけないだろうか。

(2016/11/20)

Information

プログラム	12月10日［土］	12月11日［日］	12月17日［土］	12月18日［日］
ギブ・ミー・チョコレート！	受付：11:00-15:00	受付：11:00-15:00		
トーク①「“秘密結社”で本牧のまちを編集する」		17:00-19:00		
提携：こどもディスコ Season2			14:00-16:00	
本牧 AIR：鶴家一仁			16:00-16:30	13:00-13:30 16:00-16:30
トーク②「暮らすこと、つくること―営みとアートの関係性」				17:00-19:00

オンラインチケット予約

特設サイトの予約フォームから前日まで申込　honmoku-art.jp
《本牧割引チケット》本牧に在住・在勤の方、山手駅及び根岸駅の定期券お持ちの方が対象です。
オンライン予約のうえ、当日証明書類などを受付にてご掲示ください。

会場（総合案内）

HONMOKU AREA-2（旧マイカル本牧の映画館跡）
〒231-0821 横浜市中区本牧原 14-1 本牧 6 番街 2F
アクセス：市営バス「和田山口」下車 徒歩 1 分

アクセス（バス経路と所要時間）

- 横浜駅東口ターミナルより‥‥2 番乗り場　8、58 系統 または　3 番乗り場　105 系統／約 35 分
- 桜木町駅ターミナルより‥‥‥2 番乗り場　8、58 系統／約 25 分
- JR 石川町駅より‥‥‥‥‥‥‥バス停留所「元町」乗り場　99、101、105、106 系統／約 15 分
- JR 根岸駅より‥‥‥‥‥‥‥‥1 番乗り場　58、99、101 系統／約 14 分
- みなとみらい線‥‥‥‥‥‥‥元町・中華街駅より‥‥バス停留所「山下町」乗り場　8、58、148 系統／約 15 分

※バス停「和田山口」までの所要時間：あくまでも目安です。道路の混雑状況によって異なります。

お問合せ

本牧アートプロジェクト 2016 事務局（NPO 法人 Offsite Dance Project 内）
Tel.090-6346-5820 / Fax.045-877-7838 / E-mail: info@offsite-dance.jp

主催：NPO 法人 Offsite Dance Project、本牧アートプロジェクト実行委員会
助成：横浜市地域文化サポート事業・ヨコハマアートサイト 2016、子どもゆめ基金
共催：HOCS（本牧コミュニティ・ステーション）、三溪園
特別協賛：株式会社エスタディオホールディングス
後援：横浜市文化観光局、大鳥中学校コミュニティハウス、本牧中学校コミュニティハウス
協賛：大谷不動産、本牧 玉家、株式会社パインバレー、貝焼和光 横浜元町店、株式会社美濃屋あられ製造本舗、株式会社本牧葬儀社、Honmoku cake-ya yoko、kuusen、横浜ロイヤルホテル

STAFF
ディレクター：石神夏希
プロデューサー：岡崎松恵／制作：笠原彰二／制作アシスタント：高谷 楓
本牧アンバサダー：大久保箇子、加藤恵里子、上野耕太郎、及川涼介、小川久美子、安原尚代
テクニカル・コーディネート：フィールズプランニング
web デザイン：加藤和也

HONMOKU AREA-2 MAP

Sponsors

横浜ロイヤルホテル
〒231-0806
横浜市中区本牧町 2-319
Tel：045-622-8917
http://www.royalhotel.co.jp/

kuusen
〒231-0849
横浜市中区麦田町 2-42
Tel：045-263-6323
http://www.kuusen.net
簡単！ステキに！自分で出来る☆ スタンピングネイルと 可愛い雑貨のお店

(株) 美濃屋あられ製造本舗
〒231-0802
横浜市中区小港町 1-6
Tel：045-621-4488
http://www.minoya-arare.com/
横浜 美や 小港 since 1929

Honmoku Cake-ya yoko
〒231-0843
横浜市中区本郷町 1-31
Tel：045-624-1014
フリーダイヤル：0120-455014
営業時間 9:00〜20:00（火曜定休）
オリジナルケーキ承ります

貝焼和光 横浜元町店　忘年会承り中
横浜市中区石川町1-43-2 Shoukeiビル2F
Tel：080-4176-5151
営業時間 17：00〜　完全ご予約制　不定休
http://wako-power.com/

株式会社 エスタディオ ホールディングス
感動を創造する
総合エンターティメント企業
〒231-0013 横浜市中区住吉町4-45-1 関内トーセイビル 6階
Tel：045-662-1521（代表）　http://www.estadio.jp/

本牧葬儀社 本牧ホール
〒231-0806
横浜市中区本牧町 2-323
Tel：0120-4580-76（フリーダイヤル：よこはまなむ）
http://www.honmoku.co.jp/
詳しくは、Webで！

株式会社 パインバレー
〒231-0821
横浜市中区本牧原12-1 ベイタウン本牧5番街1F
Tel：045-309-6320 / Fax 045-305-4006
http://yokohama-pinevalley.com/

編集後記：10月から始めた月刊「HONOMOKU TIMES」は、今号で一休み。思いの外大変でしたが、毎号反応があって、本牧アンバサダーに名乗りをあげてくれたメンバーもいて、一同嬉しい限りです。本牧アートプロジェクト2016、コア期間となるラスト2週間！ご来場をお待ちしています。

HONMOKU TIMES 06　2016年12月1日発行
アートディレクション：阿部太一［GOKIGEN］　カバー写真：森日出夫
イスラトレーション：松橋 泉　編集・発行：NPO法人Offsite Dance Project
〒231-0834 横浜市中区池袋10-1-202
Tel.090-6346-5820　Fax.045-877-7838　E-mail: info@offsite-dance.jp

ヨコハマ アートサイト
「子どもゆめ基金助成活動」 体験の風をおこそう
estadio HLDGS.
Offsite Dance Project